

2024年9月1日 発行

イオンコンパス株式会社
流通視察ドットコム

↓その他情報はサイトにアクセス!

<http://www.ryutsu-shisatsu.com/>

■ コストコがメンバーシップ料を値上げ(7/30)

アメリカのコストコが、2017年以来7年ぶりに年会費（メンバーシップ料）を値上げすると発表しました。値上げは9月01日からで、一般会員はこれまでの60ドルから65ドルになり、プレミアム会員については120ドルから130ドルに値上げされます。因みにプレミアム会員になると、年間利用額に対して2%のキャッシュバックが受けられます。日本の年会費については現在未定とのことです。

■ ウォルマートの食品廃棄物削減戦略(8/6)

ウォルマートは、最新の食品廃棄物削減技術をウォルマートおよびサムズ・クラブの1,400店舗に導入すると発表しました。

この最新技術は、有機リサイクル業者のデナリ（Denali）社の技術を導入するもので、これまで廃棄する食品と食品を包装しているパッケージを従業員が時間をかけて手作業で分別していたものが、デナリが開発した機械に包装されたままの食品を投入すると、自動で分別されるというものです。

ゼロ・デバックと呼ばれるこの最新の技術を導入することで、食品廃棄物の97%が分別可能になるということで、分別された食品は農家向けの肥料などに再利用されます。

ウォルマートは2016年の廃棄物削減量を基準に、2030年までに半減させることを目指していますが、2023年時点で既に12%削減まで達成しているということです。

■ インポッシブル・フーズが初の実店舗をオープン(8/19)

植物由来の代替ミートで一躍有名になったインポッシブル・フーズ（Impossible Foods）が、2024年8月13日にシカゴのアップタウン近くのフードホールXmarket Food Hall内に初の実店舗インポッシブル・クオリティ・ミーツ（Impossible Quality Meats）をオープンしました。

2011年創業のスタートアップ企業であるImpossible Foods社は、ビヨンド・ミート（Beyond Meat）社と共にアメリカにおける代替ミート市場をけん引している企業です。アメリカの代替ミート市場は2023年度は約11億ドルですが、2030年には61億ドルまで成長すると予測されています。

Impossible Foodsの代替ミートを使ったハンバーガー「インポッシブル・バーガー」は、香港やアメリカのバーガーキング1,000店舗以上で販売されており、更に同社の代替え肉はアメリカ国内のウォルマート、クローガー、ウェグマンズ、スプラウツ・ファーマーズ・マーケット、アルバートソンズなどでも販売されています。

*Impossible Foods (<https://impossiblefoods.com/>)

*Xmarket Food Hall (<https://xmarket.plantx.com/>)

2024年9月1日 発行

イオンコンパス株式会社
流通視察ドットコム

↓その他情報はサイトにアクセス!

<http://www.ryutsu-shisatsu.com/>

■ 新規出店数でダラー・ゼネラルが突出(8/23)

オンラインデータ分析企業のScrapeHero.com社の最新のデータによると、7月15日から8月13日の1か月間のアメリカにおける新規出店数（出店数、閉店数）でディスカウント大手のダラー・ゼネラル（ダラー・ツリー含む）の新規出店数が断トツのトップでした。その他大手小売企業の出店数、閉店数の比較は以下の通りでした。

ダラー・ゼネラル（ダラー・ツリー含む） 出店数87店舗 閉店数7店舗

ターゲット 出店数3店舗

ハイヴィー 出店数4店舗 閉店数1店舗

ウォルグリーン 出店数0店舗 閉店数2店舗

トレーダー・ジョーズ 出店数1店舗

ウォルマート 出店数0店舗 閉店数2店舗

パブリクス 出店数1店舗 閉店数2店舗

コストコ 出店数3店舗